



Numazu association for International Communications & Exchanges

Vol.63

発行日 2007年10月1日

発行者 NICE 沼津国際交流協会
(企画広報部会)

所在地 沼津市御幸町16番1号

(事務局) 沼津市役所地域づくり推進課国際交流室内

☎055-934-4717



技能五輪国際大会までカウントダウン!

ふれあい部会

ペルーのお国紹介講座

6月24日(日)沼津市立図書館視聴覚ホールで、ペルーのお国紹介講座が開かれました。

講師は、ペルー出身の原ケイラさんです。ケイラさんは三島市にお住まいで、スペイン語会話の講師や三島市役所外国人相談室の通訳などをされています。日本語も大変お上手で、ペルーでは民族舞踊を勉強されていたそうです。今回はご主人とお嬢さん、そしてお母様も応援にかけつけてくださいました。



第一部はペルーの民族舞踊とお話です。

色鮮やかな民族衣装でスポットライトを浴びながらケイラさんが登場し、「コンドルは飛んでいく」の曲に合わせてゆっくりと踊り始めました。この踊りは、王様のために若い娘達が踊る特別な踊りだそうです。会場内のあちこちで感嘆の声が漏れました。



踊りの後はペルーの国の歴史や文化、生活習慣などについてのお話でした。同じ国の中でも海に近い低地、高地、山地という土地の違いによって、食べ物や衣装、行事など日常生活の様子が異なるそうです。ユーモアを交えての楽しい語り口に会場の方達もついつい引き込まれてしまいました。ペルーの女性は働き者で遅しく、とても強いということもよく分かりました。

ホール前方のパネルやテーブルにはケイラさ



さんが持ってきてくださった、たくさんの展示物が並べられ、自由に鑑賞していただく時間も設けられました。珍しい手作りの装飾品や楽器に直に触れることができ、会場の皆さんの目がとても輝いていました。

第二部は「花祭り」の曲に合わせて男女二人の踊りです。ご主人のアマザデさんと一緒に軽快で息の合った表情たっぷりの踊りでした。お母様とお嬢さんも手作りの民族衣装を披露してくださいました。ペルーの国を愛する心を娘や孫達に伝えようとするお母様の強いお気持ちが私達にも伝わってくるようでした。

あいにくの雨にもかかわらず、100名近くの方達が来てくださいました。アンケートを見ると、実際に自分の目で見るだけでなく品物に手で触れることもでき、ペルーの国をよりいっそう身近に感じられたという方が多く、大変好評でした。また、ちょうど同じ時期にテレビでペルーを紹介する番組が放映されていたこともよかったと思います。

そして何よりもケイラさんの温かいお人柄がたくさんの方達に伝わって、ペルーと日本の心の架け橋がいくつもいくつもつくられたことと思います。

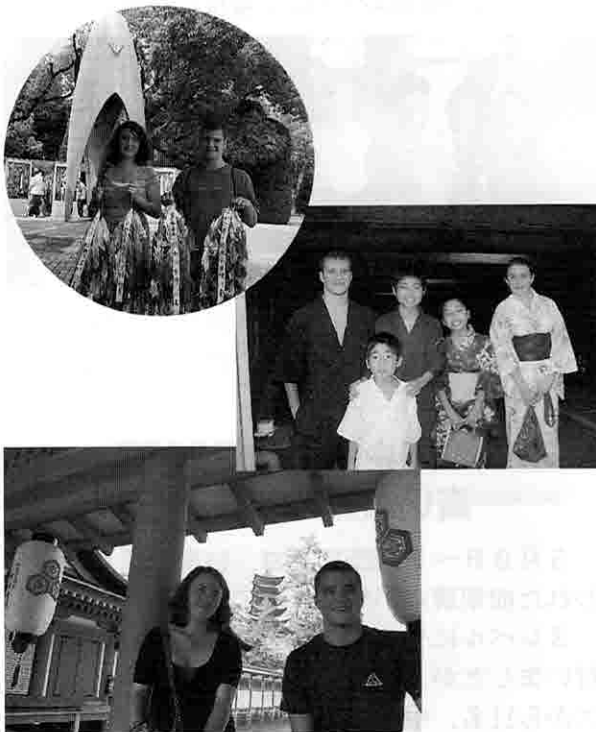


暑い熱い日本を体験

7月23日～8月9日、カラマズー市留学生2名が沼津に滞在し、ホームステイをしながら日本を体験しました。

ジェームス・マイリンガーさん(18)とエイラ・ラドウィグさん(17)のお二人で、滞在中には沼津夏祭りに参加したり、広島へ研修旅行にも行き多くのことを学びました。

若い世代のお二人に、これからも沼津とカラマズー市の交流に積極的に関わっていただきたいと思います。



ホストファミリー体験記

僕が物心着いた頃には、家に時々外国人が遊びに来たり、泊まりに来たりしていた。だから、それが普通のことだと思っていた。小学生になると、それは両親の努力や交友関係のせいだと気がついた。中学生になると、忙しい時間をやりくりして国際交流にかかわっている父を見て、手伝いたいと思ったし自分自身ももっと国際交流に貢献したいと思った。

今回のゲスト、エイラは日本語がとても上手で、僕の英語が通じないと日本語を話してくれたので、いつものゲストよりたくさん話が出来た。エイラと一緒に出かけたのは、伊豆城ヶ崎

の吊り橋、富士山、白糸の滝、氷穴、マリンプール等で、富士山では1時間くらいかけて六合目から宝永山火口まで登った。沼津は曇っていたけれど、五合目は快晴で雲海も見ることが出来た。エイラはとても喜んでいて。恒例のポットラックパーティーにもたくさんの方が来てくれて、とても盛り上がった。花火の日は、両親がエイラに浴衣を買ってあげて、祖母と母が着せた。マリンプールでは一緒にウォータースライダーを滑った。夜はゲームをしたり、色々な日本の遊びを教えたりして過ごした。エイラは下の兄弟がいないので、僕の小四の弟のことが可愛いと言って、なで回していた。

エイラは日本食が好きで何でも好き嫌い無く食べていた。箸の使い方も上手で、ひらがなとカタカナは全部読めると言っていた。簡単な漢字も知っていた。だから車で走っていると、看板を見て父に何の店か質問していた。

今年の夏は高校の体験入学と重なって、忙しかったけれど、受け入れをして本当に楽しかった。父を見ていると、本来の国際交流の役割以外のところで、ずいぶん苦勞をしたり、悩んだりしている。そんな父を助けて、これからもカラマズーとの交流に積極的に参加していきたい。

最後に、今回の受け入れのために準備や調整をして下さった、事務局やスタッフの方々に御礼を申し上げたい。ありがとうございました。

(カラマズー部会員 池田 七海)

◆ NICE 英会話教室 ◆

5月17日から7月12日まで、毎週木曜日の7時から全10回の講習会が開催されました。この英会話教室は沼津を訪れる姉妹都市カラマズー市民、そして世界中の国々の人達に沼津をより良く知ってほしい、そして楽しんでほしいと思う沼津市民の皆様のために行っております。今回の講師は沼津西高校(ALT)のアミール先生でした。受講生30名は年令、性別、職業が異なりますが、皆勤者13名、出席率80%と楽しみながら講習を受けました。今回初めての体験で英語でビートルズの歌「イエスタデイ」を習い最終日に皆で大合唱をしました。次回はクリスマスソングに挑戦したいと思います。

岳陽部会

人民代表大会委員一行が来沼！

友好都市岳陽市から7月27日、梅雨が明け夏の暑い昼下がりには岳陽市人大常務会副主任、郭健康氏を団長に16名の友好訪問団一行が来沼しました。安田会長をはじめ協会の役員の方がお出迎えて、昼食を共にした後、直ちに市役所に行き、高橋正登副市長、杉山功一議長を表敬訪問なされました。



訪問団一行に対し副市長、議長は現在進められている鉄道高架化事業、駅周辺の再開発と、それに関する土地区画整理事業によって新しいまちづくり、11月に行われる技能五輪国際大会等を説明されました。続いて郭健康主任さんからご挨拶があり、盛大な歓迎に感謝し、両市の友好関係の発展を促進しましょう、又、黄蘭香岳陽市長に代って9月12日、2007年中国湖南省観光祭りの開幕式を岳陽市で主催することになったので沼津の友人の来場を心から歓迎する旨のご招待を受けました。有り難いご招待でしたが、技能五輪を控え、又、日にちも迫っているので、大変残念ですが協会としては見送ることとしました。

その後杉山功一議長の案内で議場を見学し、沢山の質問に対して丁寧に答えになっていました。議員さんですので大いに興味が有ったようでした。

市役所を出て次にゴミ処理施設のクリーンセンターに行き、ゴミの収集から焼却迄の流れについて担当者から説明を受け、環境問題、建設費、運転資金等について質問がなされていました。

夜には静晴楼に於いて協会主催の歓迎宴会を開き交流を深めました。宴会は緊張感から解放された訪問団、私達と和らいだものとなりました。

笑顔あり、冗談あり、友好関係の更なる発展の場となりました。



翌28日は沼津御用邸記念公園と港湾の、びゅうお、を見学されました、当日はあいにく曇り空のため富士山が見えなかったのが残念でした。その後、訪問団はバスにて箱根に行きました。



沼津滞在は2日間と短い時間でしたが、両市の交流が出来、又楽しい思い出を持って帰国されたのではないのでしょうか。

NICE中国語講座2007 高い出席率で終了！

5月9日～7月25日まで、毎週水曜日12回行われた前期講座が無事に終了しました。

3レベルに分けて総勢52名の受講生で講座を行いました。入門クラスから4名、初級クラスから11名、中級クラスから2名の皆勤賞が出ました！

岳陽部会では、在住中国人の方々、岳陽市からのお客さんとの交流と、盛りだくさんの行事を準備していますので、講座で身につけた中国語をぜひ実践で生かしましょう！



踊りで楽しく国際交流！

昨年と同じように、本年も四季彩々踊りに参加しました。

NICE内部での練習に加えて、一般参加者のために3回予備練習日をもうけていたのですが…参加者も少なく、本番の参加者の人数が非常に不安だったのですが…

当日、出発直前に、カラマズー市からの留学生、日本語を語る会の参加者や、飛び入りのドイツのジェントルマンなど多数の方が参加してください、大変にぎやかなものになりました。

参加者の順番、列などを決めて、いざ出発！！

“みんな、かっこよく踊っているかな～”と思いつつ、踊りの途中でぐるりと体を回してみると…啞然！！ みんなバラバラ！ それも、縦横に列もグチャグチャ！ みんな自由勝手に踊ってる！



“えー、ど、どうしよう…”と一瞬パニックに陥ったのですが、参加者は、みんなニコニコして楽しそうに踊っているのです。

“そうだ、国際交流協会は、これで良いんだよな。みんなスマイルで楽しくが一番！ バラバラで踊ることがグッドなんだ” そう割り切つて、皆に「スマイル！ スマイル！」と声を掛



けながら踊りました。

終了後、皆で記念撮影をし、軽く懇親会を行い、おおいに話しに盛り上がりました。各テーブルで色々な国の方が仲良く話をしているのを見て、やはり参加することに意義があったのだな、と感じました。

そして、来年への意欲もわいてきました！ よし、来年も参加しよう！ と思いました。

最後に、ご協力いただいた皆さん、本当にありがとうございました。

また来年もよろしくお祈りします。

◇ 大募集 ◇

11月に沼津市門池地区で開催される技能五輪国際大会に、NICEも参加します！

例年、秋に学習院游泳場にて開催しています国際交流フェアを大会会場にて、11月17日(出)、18日(日)と2日間にわたり開催します。

日本国内外から多くのお客さんを集めての国際交流フェアとなり、皆さんのご協力が必要です。

NICEが一丸となり、国際交流フェアを大成功におさめたいと思います。

ぜひともご協力ください。

興味・関心のあるお友達もぜひお誘いください。

当日は、展示ブース、ステージ演技を予定しております。

●参加予定国、団体は

イラン、インド、インドネシア、タイ、台湾、トルコ、ペルー、ロシア、華道、書道、煎茶道、箏曲、着装、日本舞踊、ハワイアン、岳陽、カラマズー、NICE受付、太極拳、南京玉すだれ などです。





技能五輪国際大会

11月いよいよ沼津市で開催！

11月の開催まであと2ヶ月を切った、技能五輪国際大会。

会場となる門池地区の整備状況など、最新情報をご紹介します。

沼津を世界にアピールできる絶好の機会となる今大会。みんなで大会を盛り上げていきましょう！

■会場の整備状況

- 競技会場として使用する沼津技術専門校とシステム建築は躯体が完成
- 競技用の仮施設設であるテント等を整備中

■競技を見学しよう。入場は無料！

- 競技1日目 11月15日(木) 10:00~17:00
- 競技2・3日目 11月16日(金)・17日(土) 9:00~17:00
- 競技4日目 11月18日(日) 9:00~16:00



■交通輸送計画

会場周辺には駐車場がありません。公共交通機関またはシャトルバスをご利用ください。

①すべて無料のシャトルバス

大会期間中(11月15日~18日)、沼津駅北口と三島駅北口から競技会場(門池会場)まで、無料シャトルバスを運行。また、市内を楽しんでいただくため、沼津駅北口から沼津港と御用邸記念公園までのシャトルバスも運行。

②パークアンドライドで会場へ

愛鷹広域公園等の臨時の自家用駐車場から、無料シャトルバスに乗り換えて会場へ。

③団体バスは事前登録

団体バスでの来場は、県ホームページへの事前登録が必要です。

(申込: <http://skills.pref.shizuoka.jp/group/>)

■県内出場選手

大会に出場する日本代表選手51人が決定しました。このうち県内からは以下の7人が選ばれました。皆様の熱い声援、よろしくお願ひします。

競技職種名	氏名	住所等	所属
金属屋根葺き	久保 拓也(クボ タクヤ)	長泉町	静岡県板金工業組合
れんが積み	杉本 敏寿(スギモト トシヒサ)	浜松市	静岡県タイル煉瓦工事協会
広告美術	岡田 朋子(オカダ トモコ)	沼津市	静岡県広告美術業協同組合
ビューティーセラピー	岩辺さくら(イワナベ サクラ)	静岡市	アクトインターナショナルスクール
レストランサービス	山本 文太(ヤマモト フンタ)	静岡市	静岡ターミナルホテル(株)
冷凍技術	小長井悠平(コナガイ ユウヘイ)	静岡市	日立アプライアンス(株)清水事業所
パン製造	中山 博暁(ナカヤマ ヒロアキ)	浜松市	(株)ホテルコンコルド浜松